

A市の急激な人口 動態変動について 及びその対策に関 する提案

平成30年から令和4年までの人口統計に基づく調
査報告

厚生労働省 A市部門統計調査部

発行日: 令和5年12月15日



ひと、みらい、しあわせのために

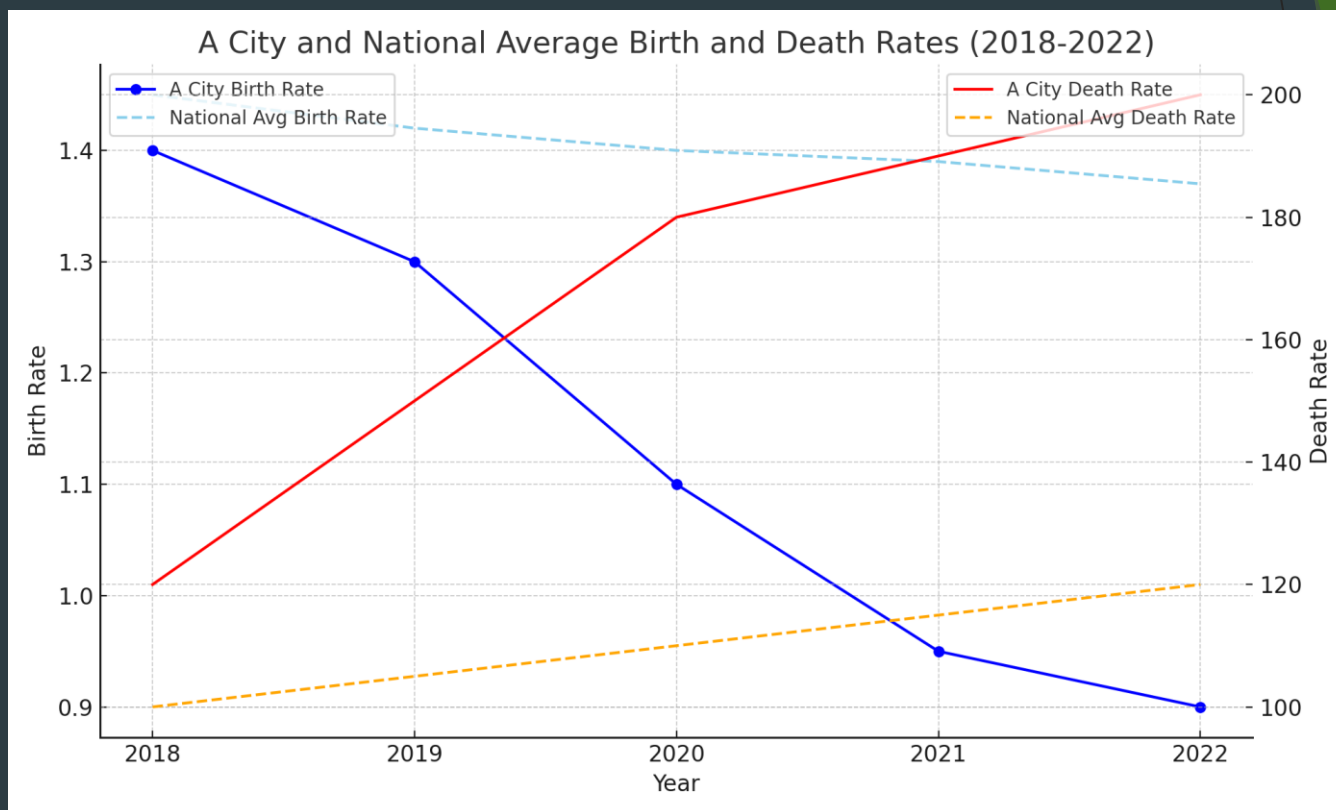


厚生労働省

For People, Future, and Happiness

A市の人口動態変動概要

出生率と死亡率の推移、及び他都市とA市の比較
(平成30年～令和4年)



治安と環境の調査 結果

- A市の治安や環境について、以下の点が明らかになった。
- 公園や緑地が多く、大気汚染も少ない。
→子育てに適した環境が整っている。
- 市内の犯罪率も商業地・住宅地共に低い。
→安全性が高いことが確認されている。
- 高齢者人口も全国平均値に近く、特異な点が見当たらない。
- 結論: 生活環境や治安が急激な人口変動の原因であるとは考えにくい。



原因の仮説と今後の取り組み

1. 環境要因の見落とし:
公表されていない有害物質の存在が住民の健康に影響している可能性。
 2. 医療制度の問題:
医療施設や診療体制の不備が健康管理に影響している可能性。
 3. 遺伝的要因:
古くからの住民に遺伝的要素が存在し、死亡率に影響している仮説。
- 今後の取り組み:
- ・ 住民の健康状態や環境要因の追加データ収集
 - ・ 他自治体・研究機関と連携し全国的な問題として解決策を模索
 - ・ 地域社会全体の安心感と出生率・死亡率の改善を目指す